

雄川の滝 保全管理のための入園料(仮) 実証実験にご協力をお願いします

霧島錦江湾国立公園「雄川の滝」を持続的に保全・利用するため、その費用の一部について、来訪者の皆様から「入園料(仮)」としてご負担いただく仕組みを検討しています。

今回、費用負担に関する実証実験を実施し、今後の取り組み体制やより良い制度に向けて検討を行います。

実証実験の内容

期間

令和5年11月3日(金・祝)～11月5日(日)
(AM 8:30～PM 5:00)

料金

大人(中学生以上)：**300円**
小学生：**150円**(幼児無料) ※係員に現金払い

対象者

雄川の滝(遊歩道・展望所等)の全ての来訪者
※ただし、錦江町の上流展望台は実証実験の対象外(無料)です。

<実証実験の目的>

- ・利用者の皆様のご意見等を制度へ反映
- ・入園料(仮)の金額設定や収受方法、用途の妥当性の検証

当日はアンケート調査へのご協力もお願いします!

実証実験の場所



入園料(仮)の使い道

「来訪者の安全対策」「利便性の向上」
「自然環境の保全」
などを目的とした取り組みに使用します。

実証実験へご協力いただいた方には雄川の滝「アクアベースカフェ」割引券をお渡しします。
ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

雄川の滝 保安全管理のための 入園料(仮)について

入園料(仮)の背景

現在、国立公園・雄川の滝では、以下3点の対応ため、年間1,000万円規模の管理費用を要しています。

- ★繁忙期などにおける交通渋滞への対応
- ★各施設の日常的な維持管理や安全管理
- ★台風等による自然災害が発生した場合の復旧対応

今年は8月の豪雨で遊歩道斜面が崩落し、復旧に多額の費用がかかっています。今後、施設の老朽化等が進めば更に多額の経費が必要になると考えられます。

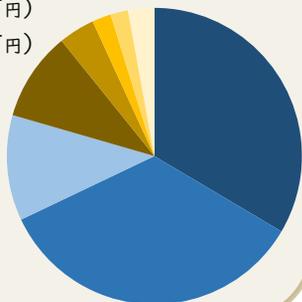


8月豪雨での遊歩道斜面崩落の様子

令和4年度年度経費：約1,130万円

内訳（南大隅町支出）

- 交通渋滞対応など(約380万円)
- 施設維持管理など(約390万円)
- 施設修繕など(約130万円)
- 情報発信など
- 光熱費・通信費
- 消耗品費
- 浄化槽・貯水槽委託
- その他



アンケート調査のお願い

実証実験の期間中（令和5年11月3日～5日）、来訪者の皆様から、入園料(仮)に関するご意見を伺うため、アンケート調査を実施します。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

－ 入園料(仮)の使い道について －

料金… 大人(中学生以上):300円、小学生:150円(幼児無料)
【対象:雄川の滝のすべての来訪者】

「来訪者の安全対策」「利便性の向上」「自然環境の保全」

などを目的とした以下の取組みに使います。

- ◆ 各施設の維持管理・災害からの復旧対応
- ◆ 繁忙期における交通渋滞への対応(警備員の配置や設備費など)
- ◆ 自然環境の保全(自然環境調査や保全対策の検討など)
- ◆ 来訪者サービスの向上
(電動車いすや案内看板等の整備、情報発信、新たなコンテンツ提供など)
- ◆ 制度の運用(料金收受などに必要な人件費や設備費など)